

# 全国協議会 ニュース

発行所  
全国骨髓バンク  
推進連絡協議会  
〒160-0005 東京都  
新宿区愛住町23-1  
Woody21-9階  
TEL.(03)3356-8217  
FAX.(03)3356-8637  
発行責任者  
渡辺 孝一  
http://www.marrow.or.jp/  
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座  
00150-4-15754  
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655

## 「対面」に感動!

### ～NMDP年次総会に参加して～

10月8日、10日、米国ミネソタ州・ミネアポリスのマリオート・シティセンター・ホテルにて全米骨髓バンク年次総会が開催されました。協議会からは昨年、引き続きNW航空とNMDPのご協力により代表者を現地に派遣し、年次総会出席と併せて遺作展を開催することができました。



今年の遺作展は徳島県出身で白血病で亡くなられた故鈴木章さん(日本骨髓バンクからの骨髄移植を受けた)によるもので、これと同じく昨年のあやちゃん展に続き今年で2回目の海外での展示会となりました。協議会のブースにはJacko Laternoの装飾を施し、かぼちゃの衣装を着て展示会に花を添えました。正にタイムリーな演出をしてくれたホリマン睦子氏に感謝致します。

鈴木章さんの遺作であるCG(コンピュータグラフィック)アート「生きるよろこび」は来場した各国の参加者の心を動かす、感動のあまり涙する方もいらっしゃいました。

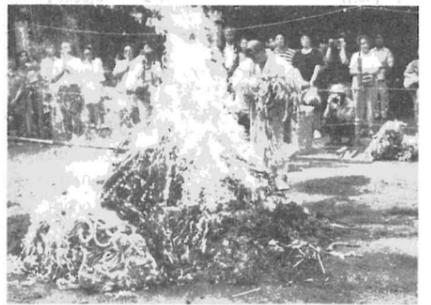
年次総会の目玉のひとつである「対面」、これはNMDPを介しての同種骨髄移植で元氣になられた元患者とそのドナーのカップルの中から毎年一組を選び総会の会場で公開して対面するものです。今年の対面はレシビエントが少年でドナーが100キロはあろうかという青年でした。本人同士は勿論のこと、お互いのコーディネーターも感懐して抱き合っていました。素晴らしい光景です。やはり来て良かったと思つた瞬間です。

今年の総会は先般の臨界事故の背景のなかでの渡米であったことから特に緊急コーディネーター体制等、各セッションに参加して学ぶべき点は多いにありました。厚生省からは臓器移植対策室長の朝浦室長ら2名、骨髄移植推進財団からは岡本国際委員長・垣岡事務局長ら4名の代表の方も出席されておりました。今回の資料を整理分析することにより、より良い日本の骨髓バンクへの展開が期待されます。(荒木俊司)

## 全国キャラバン 千羽鶴供養 品川寺でお炊き上げ

全国キャラバンでキャラバンカーに連動して、患者さんたちを闘病中に元気づけ、その様子を見守り続け、役目を終えた千羽鶴が集められました。

全国から集まった千羽鶴はおよそ200連にもなりました。早大隈講堂でのキャラバンのゴールイベント「いのちのバトンをリレー」でその千羽鶴がステージに展示され、真言宗醍醐派宗務総長の仲田順和師に手渡されましたが、東京の品川寺で9月26日にその千羽鶴供養が行われました。



当日は品川寺で火渡り荒行が行われましたが、火渡り会場を取り囲むようにずらりと千羽鶴が飾られていました。火渡り終了後、特別に千羽鶴供養の法要が行われ、野村正満運営委員長が最初に火渡りの残り火へ千羽鶴を置き、その後次々と山伏姿の僧によってすべての千羽鶴が投げ込まれて、天高くお炊き上げとなりました。

役目を終えた千羽鶴の処分に困る患者さんたちの思いを込めて供養は滞りなく終了いたしました。

## 台湾大地震の義援金募集

周知のとおり、9月21日未明、台湾中部を震源とするマグニチュード7.6という最大級の大地震が襲い、台湾に大きな被害をもたらしました。全国協議会では、皆様から義援金を募っています。10月の運営委員会では委員から3万円ほどの寄付があり、すでに24万円あまりの義援金が集まっています。

日本の骨髓バンク関係者からの義援金は、全国協議会でまとめて、仏教慈善会日本分会を通して台湾に寄贈することに致しました。慈善会日本分会からの呼びかけも私どもに届いており、近々第1回の義援金をお渡しすることになっていきます。

義援金の送付先  
郵便振替で次の口座にお送りください。  
口座番号 00150415754  
口座名義 全国骨髓バンク 推進連絡協議会  
※通信欄に必ず「台湾地震」とお書きください。

## 第84回 運営委員会報告

- 10周年記念事業について  
記念式典、記念誌の発行、記念事業を行うことになり、それぞれの担当を決めました。
- 募金箱の追加作成  
ケースの色彩を薄めにして、中身が見えるようにし、1000個作成することにしました。
- NPO法人化  
書類を10月26日までまとめ、11月申請予定です。
- 小冊子「白血病といわれたら」  
増刷を決定。
- キティティッシュ  
新規図柄で20万個作成。各地から注文を取ることになりました。

### 骨髓バンクの最新情報をお知らせする

●放射線被曝事故患者への対応方針を決定(緊急コーディネートの開始について)  
9月30日(木)茨城県東海村で発生した核燃料加工施設の臨界事故による放射線被曝患者について、主治医チームから「骨髓バンクとして放射線被曝患者の受付と緊急コーディネートを開始してほしい」旨の要請が、当財団(日本骨髓バンク)にあり、また、国(厚生省)からも協力要請を受けました。こうした状況及び国内のみならず国際的にも患者救命に極めて高い注目を集める中、当財団は、10月5日(木)理事、関係委員・機関、有識者等の参加を得て緊急検討会を開催しました。様々の意見と論議を重ねた結果、「現在までの患者登録基準では定められていなかった患者であり、緊急コーディネートの規定もない現状である。骨髓バンクの理念である公平性・公益性・中立性を十分考慮する必要がある。しかしながら、被災者を救助する緊急避難的処置として、骨髓バンクの機能を生かし、被曝患者の救命に全力をあげて協力することが、当財団に課せられた社会的使命でもある。」旨の決定がなされました。

この決定を受け、直ちに日赤骨髓データセンターの協力を得て適合検索を行い、適合したドナー候補者への緊急コーディネートを開始しました。なお、ドナーコーディネートの基本である 1) ドナーの提供についての自由意思の確保、 2) ドナーの健康と安全の保持、 3) ドナーのプライバシーの保護は、厳守しつつ行ってまいります。

また、他の登録患者さんのコーディネートの活動が滞

滞しないよう努力してまいります。今回の緊急コーディネートは異例の対応となりますが、何卒、ドナー登録者とそのご家族の皆様、患者登録されている患者さんご家族の皆様、そして骨髓バンク事業関係者の皆様のご理解を賜りますようお願いいたします。今回の経験は、今後、コーディネートの業務を迅速化するための参考としてまいります。

●「キャンペーン登録会」開催の累計100回、9月は登録者の50%超す!  
キャンペーン登録会(ドナー登録集団説明会・登録受付)の開催数が9月末で累計100回となり、計4,681名の方がドナー登録されました。四半期毎の開催数・登録者数と同時期のドナー登録者数に占める割合は、98年7~9月(5回・83名・1.7%)、10~12月(22回・849名・11.5%)、99年1~3月(12回・737名・10.7%)、4~6月(9回・584名・12%)、7~9月(52回・2428名・39%)であり、次第に集団登録会でのドナー登録の割合が高まっています。

本年7月から9月は、全国キャラバンに連動した集団登録会は37回開催されました。また、9月のキャンペーン登録会は21回・1257名と、月間ドナー登録者数2477名の50.7%を占めました。

●10月15日「調整医師会議」コーディネートの迅速化やDLT実施を説明  
10月15日(金)、秋田市で開催された日本臨床血液学会において、調整医師・認定施設連絡責任医師会議

を開催しました。血液疾患及び骨髄移植専門医師など約160名の皆様に、骨髓バンクの仕組みと今後の改善点や変更点を説明しました。

内容は、  
1) コーディネート迅速化の今後の構想  
2) 12月実施予定の新適合検索プロセスと手続き概要  
3) DLT(ドナーリンパ球輸注)実施予告  
4) ドナー安全対策の徹底一骨髄採取量算定基準の変更  
5) 米国骨髓バンクのHLAマッチ基準の変更  
などです。

なお、放射線被曝事故患者に対する基本方針と緊急コーディネートの概要も説明しました。また、主治医側の迅速な連絡回答の協力が、コーディネートの期間短縮に欠かせないことを、特にお願いしました。

●国際協力事業の状況(97年4月~99年9月)HLA照合サービスの状況  
日本→米国 予備検索366件(適合235件)、正式登録214件、移植累計51件(9月2件)  
米国→日本 予備照会870件(適合25件)、正式登録42件、骨髄提供の実績なし  
日本→台湾 予備検索217件(適合24件)、正式登録77件、移植累計5件(9月1件)  
台湾→日本 予備照会1件(適合0件)、正式登録1件、骨髄提供の実績なし  
日本→韓国 正式登録34件(適合5件)、移植0件  
韓国→日本 正式登録20件(適合9件)、提供累計9件(9月なし)、提携前の登録32件、提供6件

### 骨髓バンクNOW

その他の国→日本正式登録57件、提供累計4件、(累計 香港へ3件・英国1件)  
\*) HLA照合9月93件(累計1737件)、うちBMDW照合9月48件(累計795件)

●財団事務局員を募集しています。「登録ボランティア」も募集中です。ご応募を!  
コーディネートの業務を中心として、当財団本部事務局員と関東地区事務局員を若干名募集しています。なお、非常勤職員としての募集です。骨髓バンク登録ボランティアも募集中です。お申込み・問合せ先は財団事務局(FAX03-3355-5090)までお願いいたします。また、応募の種別を必ずお書き下さい。

●日本骨髓バンクの現状(1999年9月末現在)

|         | 9月    | 現在数     | 累計数     |
|---------|-------|---------|---------|
| ドナー登録者数 | 2,477 | 123,402 | 140,385 |
| 患者登録者数  | 120   | 1,775   | 8,318   |
| 骨髄移植例数  | 54    | -       | 2,237   |

注) 数値は速報値のため次以降に訂正されることがあります。

骨髓バンクボランティアダイヤル  
フリーダイヤル  
バンクに とうろく  
0120-892-106

# 第2回 勘九郎杯チャリティゴルフを盛大に開催

第2回「勘九郎杯」チャリティゴルフ大会が全国協議会主催・千葉の会主催で10月25日千葉県成田市の白鳳カントリー倶楽部で盛大に開催されました。

大会には、中村勘九郎さんご夫妻、海部会長ご夫妻をはじめ、167名のゴルフ愛好家が参加。雲一つない秋空のもとで熱戦がくりひろげられました。

勘九郎さんは、実行委員会のメンバーとの記念撮影に快く応じていただき、さらに表彰式で



## 全国協議会加盟は45団体に

全国協議会の加盟団体は8月に神戸の会(兵庫)が、9月に茨城と山梨が、そして10月に広島(つばさの会)が新規加盟し、全部で45団体となり、45都道府県で活動するボランティアによって骨髄バンク推進運動が展開されています。

神戸と山梨として茨城からメッセージが届いています。



山梨県骨髄バンクを推進する会 会長 鈴木幹夫

【連絡先】  
代表 伴智代  
〒654-0131  
神戸市須磨区  
横尾7-1-184 303 伴方  
TEL:078-742-3546  
(FAX兼用)

初めまして、この度全国骨髄バンク推進連絡協議会に入会させていただいた神戸骨髄献血の和を広げる会です。

私たちのモットーは、会員一人一人の思いを大切に活動

## 心からのご寄付をありがとうございました

| 9月21日～10月25日         |                 |
|----------------------|-----------------|
| 神奈川骨髄移植を考える会         | 現金 5,080円       |
| 勝俣義男                 | 現金 1,368円       |
| (社)川越青年会議所           | 現金 50,000円      |
| 村上順子                 | 現金 3,240円       |
| 三木友美                 | 現金 10,000円      |
| 錦織三枝子                | 現金 200円         |
| 東京海上火災保険(株)経理部資金グループ | 現金 55,273円      |
| (財)ライオンズ日本財団         | 現金 1,000,000円   |
| 則川昇                  | 現金 1,000,000円   |
| 鈴木純子                 | 現金 1,340円       |
| (株)多田屋楽器サンピア店        | 現金 15,513円      |
| イイザワユウゾウ             | 現金 2,000円       |
| 杉本敦子                 | 現金 20,000円      |
| KEN                  | 現金 3,000円       |
| 仲田順和                 | 現金 3,000円       |
| 松尾美幸                 | 現金 3,000円       |
| 匿名                   | 現金 6,000円       |
| 匿名                   | 現金 756円         |
| 舟田恵理                 | 現金 300,000円     |
| コスモ石油                | 現金 300,000円     |
| ひまわりクラブ              | 現金 5,557円       |
| 原妙子                  | 現金 700円         |
| 田近賢二                 | 現金 800円         |
| 福土恭子                 | 現金 1,700円       |
| 小田耕作                 | 現金 42,660円      |
| (社)川越青年会議所           | 現金 31,005円      |
| 三浦秀夫                 | 現金 9,400円       |
| 高橋真知子                | 現金 615円         |
| 渡辺友希                 | 現金 225円         |
| 柴谷みち子                | 現金 5,600円       |
| 小寺以作                 | 現金 2,500円       |
| ナガサワエイイチ             | 現金 5,000円       |
| 匿名                   | 現金 3,000円       |
| 東京新都心ライオンズクラブ        | 現金 630,000円     |
| 竹本雅世                 | 現金 2,700円       |
| 日比茂雄・結香子             | 現金 1,000,000円   |
| 篠原由起江                | 現金 20,000円      |
| 匿名                   | 現金 4,044円       |
| 熊ばっ子                 | 現金 9,000円       |
| ●佐藤きち子患者支援基金         |                 |
| 切明蹊                  | 現金 20,000円      |
| HLA帯広                | 現金 39,969円      |
| 杉山功                  | 現金 1,500,000円   |
| ●白血病患者支援基金           |                 |
| 一野清一郎                | 現金 8,510円 (敬称略) |

活動資金の援助をお願いします  
銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
全国骨髄バンク推進連絡協議会



リゲインがあるじゃないか。

黄色と黒のチカラ。肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に。

**J-リゲイン**

●大人1日1回1本、J-リゲイン100ml・194円  
価格はメーカー希望小売価格(本体価格)

医薬部外品

健康?!

ワンランク上の昆布パワーがあなたに。健康をバックアップ。健康に役立つ成分豊富な、伝統の天然昆布発酵エキス。独自の製法で、ワンランク上の昆布パワーを引き出し、健康維持に貢献しました。

健康志向のあなたに。海の贈り物。バイオ飲料。

**ポイタン-U**

1ケース(50ml×30本)単位で発売しております。\*特許出願中

＜販売先＞  
空バイオヘルスケア株式会社  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL:0120-810-771  
\*一部店頭販売店においても販売しております。  
空海運株式会社バイオ事業部  
TEL:077-543-7208

本気で考えるなら  
この一本。

Takara

## 大阪 臓器移植啓発劇

去る、10月9日大阪天王寺の「一心寺」で、全国腎臓病協議会・日本移植学会・大阪腎臓病協議会・大阪府主催の「臓器移植啓発劇」に、大阪骨髄献血の和を広げる会の佐竹雅博さん(骨髄移植経験者)長橋めぐみさん(ドナーを待つ患者)と私・山村(ドナー経験者)が開幕前に、骨髄バンクへの理解を深めて頂くこと、各自の立場で舞台上からお話しをさせて頂きました。20分間の持ち時間で、殆ど事前打ち合わせもせずぶっつけ本番でした。しかし3人もも気心の知れた中で、楽しく話して「言うことは言う」を通して話しました。

今回は大阪(過去3回)での一斉登録の立役者、大阪府保健予防課木場(こば)康文係長からの依頼でした。

大阪府での骨髄バンク普及啓発は、木場係長のご尽力が大き

## 各地のたより

【連絡先】  
〒311-1415  
茨城県鹿嶋郡旭村造谷605  
くるみ屋内  
TEL:090-83067111  
FAX:029-13711425

【連絡先】  
〒400-8501  
甲府市丸の内1-1  
山梨県庁内医療課課長付  
TEL:055-223-1480  
FAX:055-223-1486

骨髄バンクを支援する  
いばらきの会  
会長 牛島英二

啓発事業を実施してまいりました。しかし、山梨県のバンク登録者数は、現在のところ全国的にも最下位に近く、人口比で見ても下から数えた方が早いところランキングされておりません。今後は、これまでに経験のない休日等におけるドナー登録など力を入れてゆきたいと考えていますので、御指導よろしく願います。

【連絡先】  
〒311-1415  
茨城県鹿嶋郡旭村造谷605  
くるみ屋内  
TEL:090-83067111  
FAX:029-13711425

【連絡先】  
〒311-1415  
茨城県鹿嶋郡旭村造谷605  
くるみ屋内  
TEL:090-83067111  
FAX:029-13711425